

作業・活動の様子



皆、一生懸命楽しんだり、頑張っています

避難訓練の様子



定期的に訓練を行っている甲斐あって、
皆、避難速度が上がっています！

新職員の紹介



岩崎真理子 iwasaki mariko

2024年10月に生活支援員として入職しました。
福祉関係の仕事は初めてなので分からない事もありますが、
利用者様と毎日楽しく過ごしたいと思っています。
一生懸命頑張りますので宜しくお願いいたします。

※転載禁止

とちのみ通信は、各々の利用者様に掲載の許可を得た上、とちのみ関係者様のみにお配りしております。



とちのみ通信



Vol.9

2024年秋・冬号

10月25日(金) ハロウィンイベント
が開催されました！食事を皆で作って
楽しみました。お菓子を貰いに「トリック
オアトリート」と言いながら、他施設の方
にお菓子を貰って交流しました。



皆でお楽しくお食事



Xmas会

Merry Christmas☆ 12月20日（金）
今年もサンタがやってきて皆喜んでいました。
手作りXmasケーキも大好評でした！



新年会・成人式



3名の利用者さんが成人を迎え、金子施設長、熊木主任より、記念品を贈呈しました。
小さい頃からの写真を見ながら感嘆の声をあげお祝いを皆で楽しみ、感動的な会となりました。



人形劇の様子



初詣

小野神社に行きました。
お天気も良く、気持ちの
良い新年のスタート
になりました。
おみくじも引き、今年
はどんな年になるで
しょう？



忘年会

ポ
ツ
チ
ャ

ストラックアウト

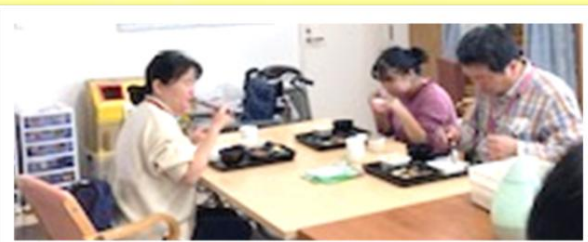
景品GET！

ワニワニパニック



家族会

家族会会食の様子



2024(R6)年12月18日(水)

コロナ禍で開所したとちのみにとっては、満を持しての第一回、家族会・家族連絡会となりました。午前中の作業見学、会食、家族連絡会(家族ととちのみの会：会社からのご挨拶や活動報告)、家族会(家族だけの会)と、ご家族の事前アンケートに可能な限りお応えする形で盛りだくさんな内容となり、10名以上のご家族のご参加を頂きました。写真や動画の活動内容報告、ご家族同士が交流できた事が好評でしたが、反対に個別の職員とはもっと話がしたかったというご要望も複数ありました。家族会日に利用者さんをお休みにすれば参加できないご家族が増え、開所日であれば、活動中や送迎時間中にそれぞれの担当が個別にお話する時間を取るのには難しくなります。難しい問題ですが、年間予定表の行事日でも作業・活動日でも、とちのみにはいつ来て下さっても大丈夫です。事前にご連絡頂ければ給食の用意できますし、必要ならば担当職員と日程を合わせる事も出来るかもしれません。引き続き、ご意見・ご要望をお知らせください。(金子)

2024年度の動き

2024年度の生活介護事業所とちのみ

20名定員の22名契約で年度をスタートしました。いろいろな障害の方を受け入れ、支援方法を個別に探し、その上で仲間と働く場を支えようとしてきました。まだまだ設立5年に満たない若輩ものの施設ですが、利用者さんたちに助けられながら徐々に、前向きで明るいとちのみという集団の顔・形がくっきりと表れてきているように思います。

2024年度は、鹿島開発に障害福祉部が整備され、小平市の姉妹施設であるやえざくらと連携が強固になり、作業や活動が飛躍的に広がりました。短期入所や行動援護の要請にも徐々にご相談に乗れる体制が作られつつあります。

また、地域の大学生や福祉専門学校の介護実習を受け入れ、特別支援学校の見学・実習にも応え、地域ニーズに伝えていくとともに、多くの職員が資格を取得し、東社協の知的障害部会、東京都福祉保健財団、発達支援協会にも役員を出し、福祉行政の中枢にも意見提出出来る道筋を作っていました。(金子)

2024年度のご挨拶

2024年度、9月よりとちのみのサービス管理責任者としての役割をいただき、新たな気持ちでスタートさせていただきました。とちのみの利用者の方は若い方が多く、活気がありいつも元気をいただいています。ありがとうございます。個別支援計画は年々必ず記入しなければいけない項目が増えて、「本人の想いをキャッチし夢や希望と一緒に取り組み 実現できるように応援していくもの」から少しづつ管理的な計画になってしまいがちなことに危惧しています。しかし個別支援計画は本人主体、本人がわかりやすいものが基本です。中前と一緒に基本を守り、ご本人とご家族の想いを聴き取りながら2025年も頑張っていきますので、よろしく願いいたします。(有澤)

節分イベント

上手に当てるよ



調理実習



お茶碗に具を入れたり♪



皆で楽しく色々な料理を作って食べました!